

# 原っ子だより

学校通信 第7号

令和4年10月28日

文責 校長 徳本ひとみ



秋も次第に深まってきました。感染症対策を行い制限はかけながらも、行事や活動をできるだけ体験できる秋にしたいと思います。

9月13日(火), 14日(水) 野外活動(in野呂山) ~5年生~



【暑い!でも我慢の登山】【忍耐!火起こし体験】 【ホットドッグの下ごしらえ~銀紙に包んで牛乳パックへ】



共同で使った炊事場は来た時よりも美しくなるよう掃除をしました。

【自分たちで起こした火の中にホットドッグ入りの牛乳パックを入れて焼き上がったらできあがり】



グランドゴルフやオリエンテーリング等の班活動を通して、協力することや共に知恵を絞って考えること等を学びました。

【グランドゴルフ】

【班で協力して~オリエンテーリング】

この他にもキャンプファイヤー、星空観察、竹細工作り等を通して、自然の素晴らしさや自然を活用すること等を学びました。「交通手段や電気、ガス等のライフラインがなくても自然の力を借りたり根気強く工夫していけば生きていける」「どんな時も協力することが大事」「スマホやテレビがなくても楽しいことはある」野外活動を終えた子ども達から出た言葉です。**これらの学びはまさに防災教育とつながるものです。**5年生はこの後、地域の防災の歴史について調べたり地域の地形や自然にも関心を寄せ、仲間と協力し合いながら学びを深めていきます。

9月30日(金) 稲刈り, 10月13日(木) 脱穀  
4年生と5年生の共同作業

子ども達は今年も原小学校内にある田んぼの稲刈り、脱穀を行いました。わずかな量ではありますが6月に植えた稲穂が実りお米も収穫できました。子ども達はとても楽しそうに活動をしていました。この時期に、4年生は国語科で「くらしの中の和と洋」5年生も国語科で「和の文化を受けつぐ」という教材を学習しています。また、社会科や理科の学習とも大きな関連があります。この稲刈りの体験は、より子ども達の興味関心を広げることにつながったと思います。



【稲刈りは初めての体験です】



【脱穀：ここからが大変！】

文化の秋、芸術の秋だからしっかりと味わいたい・・・

10月3日 新日本造機ホール アーティスト派遣事業  
「ピアノ演奏と調律」(公益財団法人 呉市文化振興財団主催)

10月3日(月)、新日本造機ホールのご厚意により、本校に2名の音楽の専門家が派遣されました。ピアノ調律師の川井卓美先生とピアニストの平原唯先生です。この事業は1クラス限定で身近なところで芸術家とふれあうことをコンセプトとしている体験型の授業で、高学年を対象とすることが多いそうです。6年生は修学旅行も控え、なかなか時間もとれなかったので、5年生がこの授業を受けさせていただきました。

はじめに川井先生はピアノの仕組みや実際の調律を教えてくださいました。その後ピアニストの平原先生が素晴らしい音色で演奏して下さり、参加した5年生はうっとり聞き惚れました。平原先生は本校の卒業生だそうです。担任の白井教諭のトロンボーンと平原先生のピアノのコラボ「ビリーブ」も素敵でした。お越し下さったお二人の先生方、そしてこの事業を行って下さった新日本造機ホールのスタッフの皆様に厚くお礼を申し上げます。



#### 児童の感想から（一部抜粋）

- ・ピアノの仕組みやどうやったら音が出るか等いろいろなことを学べて楽しかった。
- ・調律で普段見られない所を見ることができてとても嬉しかった。
- ・ピアノ演奏を近くで聴いたのは初めて。迫力があつたし音がいろいろ違って楽しかった。
- ・音色がきれいで感動しました。
- \*他にもたくさんの感想を書いていました。

#### 地域の皆様へ（お知らせとお願い）

いつも子ども達の見守りや声かけをありがとうございます。

さて、本校からの月中行事や学校通信等は月末にメッセージが届けていますが、天候や新型コロナウイルスの感染状況により、急遽臨時休業とさせていただきます。現在、阿賀市民センターにそういった場合の連絡網の手配をお願いし、お力をお借りしていますが、ご希望がございましたら、本校のメール配信システムにご加入いただくこともできます。ご希望なされる場合は、同封致しました別紙「呉市公立学校メール登録手順書」でご登録下さいますようお願い致します。

#### お知らせ

「ふれあい相談窓口」(毎月第3火曜日)を設けております。お子様のことで気にかかることがあれば、遠慮なく学校にご相談ください。

- ・電話番号 0823-71-7756
- ・相談窓口 下河原教頭 胡生徒指導主事 竹中保健主事

子ども達が安心して笑顔で過ごせるよう学校と家庭が連携していきたいと思ひます。